

保護者 様

グアム日本人学校  
（全日制）校長 井手瑞樹  
（幼稚部）園長 権田 正

## 本校の新型コロナウイルス感染症予防に係る対応ガイドライン（確認）

### 1 登下校時 ※午前7時50～の登校をお願いします。

- ・**スクールバス** 乗車（朝）は、教員がつかせませんので、保護者の皆様ご協力をお願いします。児童の着席について間隔をとるようにしてください。学校到着後は、担当教員の指示で間隔を取って下車させます。さらに、帰りの乗車時は、検温及び手指の消毒を行った上、教員がついて間隔をとって着席させます。
- ・**マスクの着用** 園児・児童・生徒、並びに教職員にはマスク着用を義務付けます。
- ・**『健康観察カード』の提出** ゲート前で『健康観察カード』（検温及び健康状態を記録）を担当の教員に提出させ、健康状態に疑問が見当たるときは、保健室にて様子を見ます。改善が見られない場合は、帰宅させますのでお迎えをお願いいたします。
- ・**体温計測と手指の消毒** ゲート前に6フィートの間隔で目印を付け、並びさせます。その後、一人一人の体温を計測し、その時点で37度以上ある場合は、保健室にて1時間程度、様子を見て改善が見られない場合、帰宅していただきます。

### 2 教室等環境

- ・**サニタイザーの常設** 各教室には、サニタイザーを設置し、外から教室へ入る際は必ず園児・児童・生徒、並びに教職員に利用させ手指の消毒に努めます。
- ・**紙ナフキンの使用** トイレや手洗い場に紙ナフキンを置き、その在庫を常時点検し、園児・児童・生徒並びに教職員に使用させます。
- ・**石鹸の使用** 手を洗う際には、手洗い用の石鹸を必ず使用させます。
- ・**手袋・消毒等**、保護者から持参の要望があった場合、認可をいたします。
- ・**換気の徹底** 教室等各部屋の窓は基本的に開放し換気に努めます。
- ・**フィジカルディスタンスの確保** 児童・生徒の机の間隔は6フィート空けます。
- ・**毎時の拭き掃除** 園児・児童・生徒がよく触れる場所（ドアノブ、手すり、遊具など）は、消毒液を付けて拭き掃除を1時間に一回程度行います。

### 3 授業、朝会、昼食等 及び その他

- ・**全校一斉の教育活動の中止** 当分の間、放送等を活用した活動に替えます。
- ・**三密をつくらない指導の工夫** 園児・児童・生徒が密な状態をつくらないため、業前、業間などの時間も教師が教室にて指導します。さらに、指導内容についても飛沫感染を十分考慮しながら、実施の有無を判断いたします。ご理解ください。
- ・**昼食時の工夫** 昼食時は、全員同方向を向き喋らずに食事をするよう指導します。
- ・**学習用具の貸し借り禁止** 授業中は、友達同士の貸し借りは厳禁とします。
- ・その他、フィジカルディスタンスを確保するように努め、学習内容を工夫します。
- ・**歯磨きの中止** 飛沫感染防止のため校内では昼食後の歯磨きを当面中止とします。

## 4 教職員、職員室対応

- ・**教職員の検温の徹底** 教職員についても健康観察に努め、毎日の検温を報告させ体調に違和感がある場合は出勤させません。また、職員室内換気のため、窓は開放します。教職員の座席配置を工夫して距離を保つようにし、常時マスク着用をいたします。
- ・**遮蔽版の設置** 保護者等来校者は、検温と手の消毒を原則とした上で面会していただきます。対面での対応では、遮蔽版を設置し飛沫感染を防止します。ご理解ください。
- ・**ワクチンカードの提示** 保護者、業者等の外部の方が校内に入る場合は、ワクチンカードを事務室の窓口にて提示していただきます。本校職員のワクチン接種は、特別な理由があり、かつ陰性証明書を毎週提出する者を除き、義務とします。

## 5 児童・生徒の特別な活動

- ・**衛生意識の向上** 児童・生徒会活動の一環として、「環境美化委員会」を中心に全校で衛生意識を高めるために、掲示物やスローガン作成などに取り組み、今年度の重点教育活動の一つといたします。
- ・**定期的な校内巡回** 毎日、朝の健康観察を各教室で行い、全園児・児童・生徒の健康状況を記録し、担当者が確認をいたします。それとともに、授業者は授業中の観察に努め、健康状態に変化が見える場合は迅速に対応いたします。

## 6 感染者が出た場合 並びに ご家庭へのお願い

- ・**早退** 校内で 37 度以上の発熱、咳、倦怠感等の体調異変が生じた場合は早退となります。保健室にて保護者の迎えに対し待機させますので、迅速なお迎えをお願いいたします。また、ご家族、親戚等に感染者が出た場合は、すぐに学校へご連絡ください。
- ・**出席停止** 家庭にて、37 度以上の発熱、咳、倦怠感等の体調異変が生じた場合は、本校に連絡の上、本校に通う兄弟姉妹を含めて登校は控えてください。3日連続欠席した場合は、以下のよう  
な対応をお願いします。
  - (1) 医療機関での受診結果もしくは、PCR 検査結果を学校に提出の上、登校許可を取る。
  - (2) 医療機関での受診が不可能な場合、欠席開始から 14 日間は出席停止とする。その後担任へ連絡の上、登校を再開してください。なお、園児・児童・生徒並びに教職員の家族に関しても、同様の措置とします。その場合、欠席ではなく、出席停止扱いとなります。
- ・**休校措置** 万が一、感染が確認された場合は、パブリックヘルスの指導の下、PCR 検査や休校措置、校内消毒などの対応を行います。
- ・**ご家庭で** 各家庭には、免疫力向上のため「栄養バランスを考えた食事」「適度な運動」「十分な睡眠」を心がけるようお願いいたします。
- ・**毎日の『健康観察カード』の記入** 各家庭では、毎日寝る前と朝、起きた時点で体温を計測し、いくつかの項目にてお子様の健康状態を確認して、記録してください。毎日、お子様にカードをもたせてください。忘れた場合は、学校に入れられない場合もあります。

### ～皆様へのお願い～

子どもたちのご家族や身近な方々に「陽性者」及び「濃厚接触者」が発生した場合は、登校を控え、速やかに学校へご相談ください。

全日制

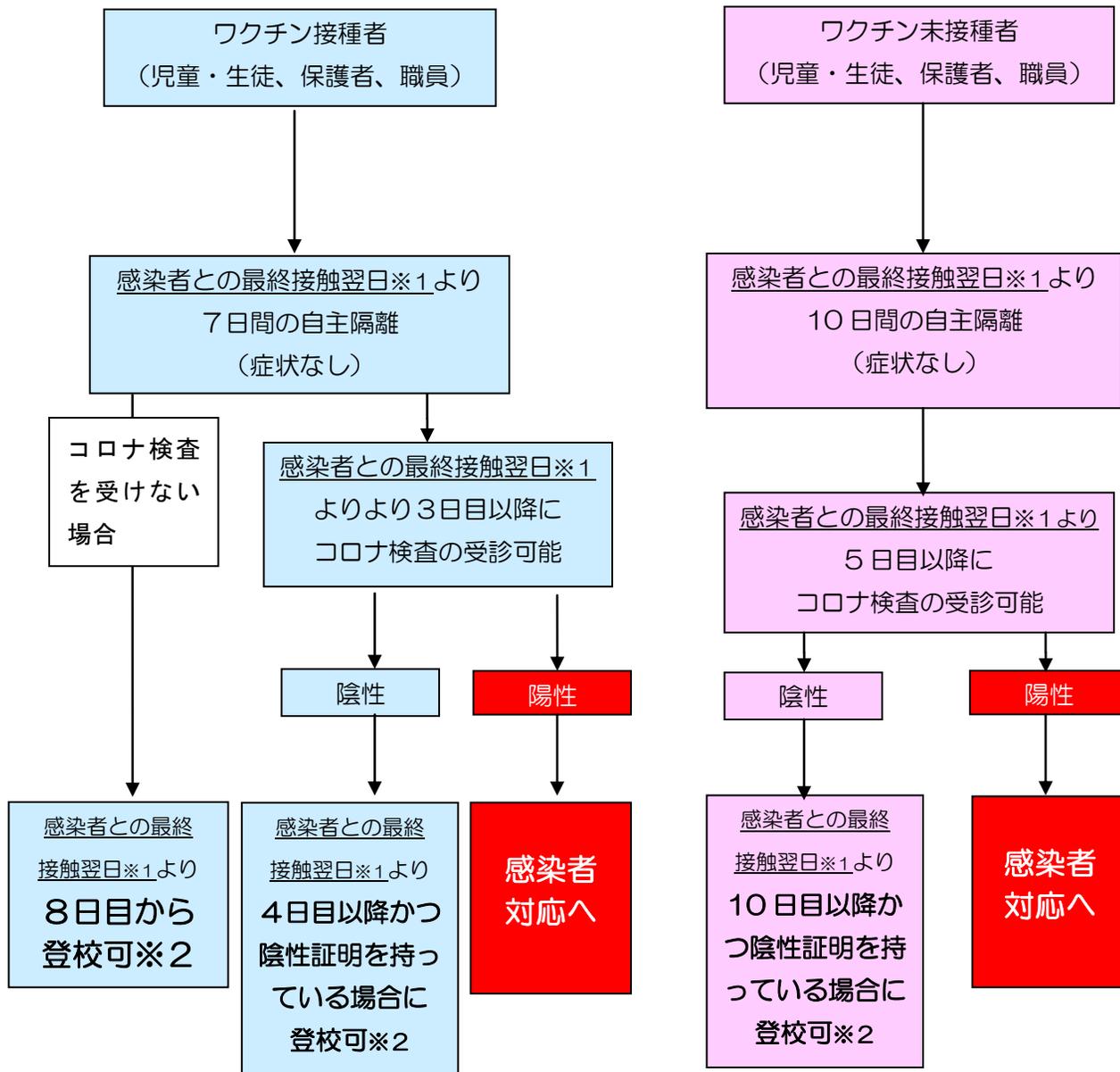
Tel : 671-734-8024      mail : thejapaneseschoolofguam@gmail.com  
校長 (井手) 直通Tel : 671-487-1729

関係医療機関

GUAM RADIOLOGY CONSULTANS (GRC) : 671-649-1001  
MEDICAL TRIAGE HOTLINE : 671-685-0358

7. 第一次濃厚接触者と認定された場合の登校・出勤対応について～CDCのガイダンスより～

令和3（2021）年10月21日



※1 基本的にはCDC及びパブリックヘルスの指示に従う。

※2 いずれの自主隔離期間も出席停止の学校対応とする。

※※ 本校職員はコロナ検査を必須で受診し、陰性証明取得日より出勤可能とする。

【全日制版】

本校職員あるいは  
園児・児童・生徒  
の中から

学校内外を問わず



- ・検査はGRCにて無料実施可能  
(学校が実施計画作成、受けない場合は発生日から14日間の自主隔離)
- ・発生日から6日目まではオンライン授業のみ。7日目からのオンラインはカメラ据え置き

職員は陽性者または濃厚  
接触者以外勤務継続

※濃厚接触者：授業者、担任

全園児・児童・  
生徒は自宅待機

直ちに下校！  
帰れない子は、各  
教室に待機し、保  
護者の迎えを待つ

職員勤務  
消毒、感染者  
状況確認

翌日休校

ワクチン接種者はこ  
の日から検査

翌々日からオンライン授業開始

ワクチン未接種者はこ  
の2日後から検査

陽性

隔離措置

陰性  
証明

発生日から7日目以降、対面授業  
開始（オンラインも併用）

陰性  
証明

陽性

隔離措置

# グアム日本人学校の園児、児童生徒、職員における新型コロナ陽性者への対応

